

【茨城県】【茨城労働局】

大学等と企業の情報交換の場として 「大学等と就職・採用担当者との交流会」を共同開催

【課題・目的】

昨今の学生の就職活動はインターネットを通じて行うことが主流であり、大学と企業の接点が少なくなっている。

そのため、大学と企業との情報交換の場を設けることにより相互理解を深め、大学の就職指導担当者を通じて学生への地元企業への理解を促すこと、企業の採用機会の拡大に資することを目的に実施。

【実施概要】

司会者より参加企業の概要説明ののち、参加大学等からの就職状況等についてプレゼンを実施。その後、企業が大学のブースを訪問する形態で自由交流を行った。

【役割分担】

【茨城県】

- ◆企業への周知、広報
- ◆交流会当日の会場設営 等

【労働局】

- ◆交流会全般の企画、立案
- ◆参加企業と参加大学の連絡、調整 等

【効果】

- ◆ 大学等15校、企業56社の参加があった。
- ◆ アンケート結果より、企業側、大学等側とも「良い機会であった」との意見をいただいていることから、開催目的は概ね達成できた。



＜茨城県コメント＞

産学官の連携強化が求められる中で、茨城労働局と共催により交流会を開催することで、相互理解を深めることができた。

＜労働局コメント＞

次回の開催に際しては、アンケートにて頂いた意見を可能な限り取り入れ、さらに良いものとしていきたい。